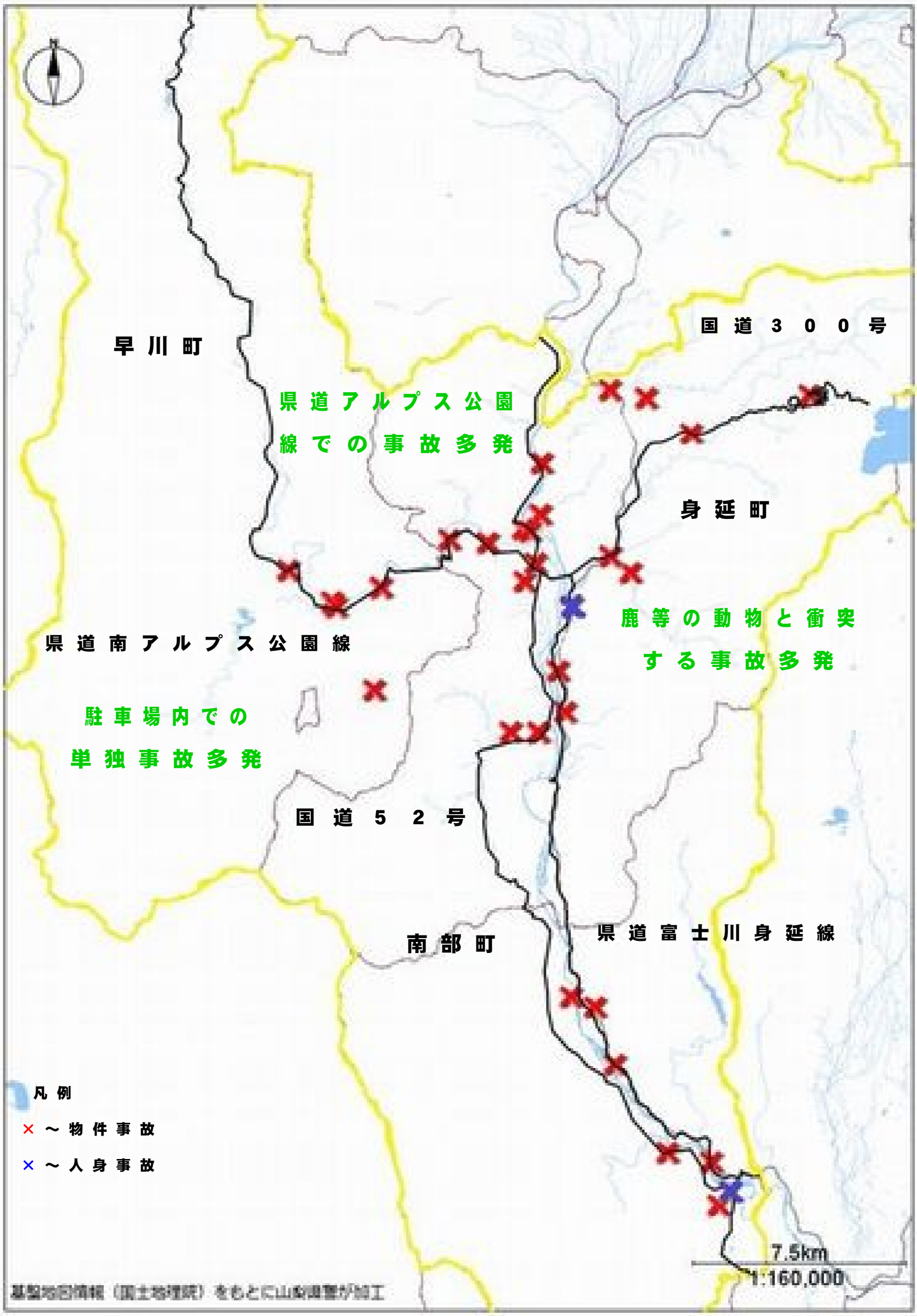
令和７年６月中　南部警察署交通事故件数



6月の事故分析

○　発生件数 33 件（先月 39 件）－6 件
　　怪我のない事故 31 件（先月 38 件）－7 件
　　怪我のある事故 2 件（先月 1 件）+1 件

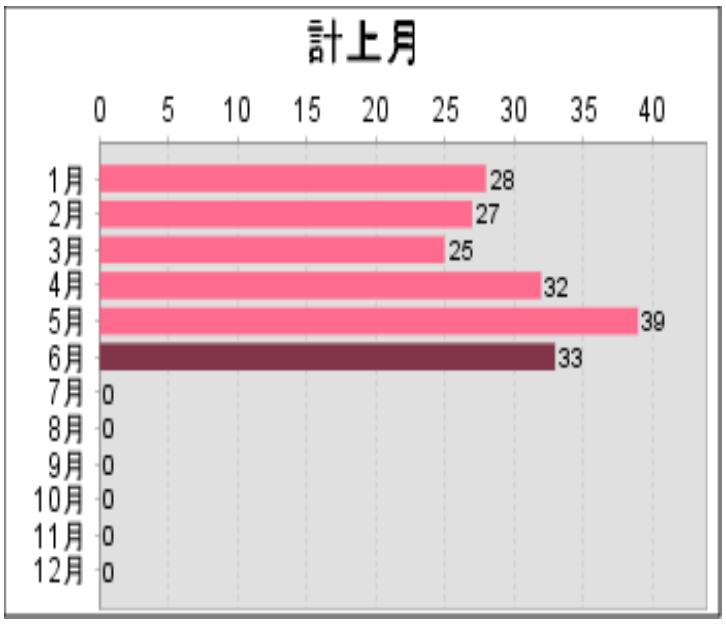
○　6 月中の発生件数は、先月に比べて－6 件となりました。

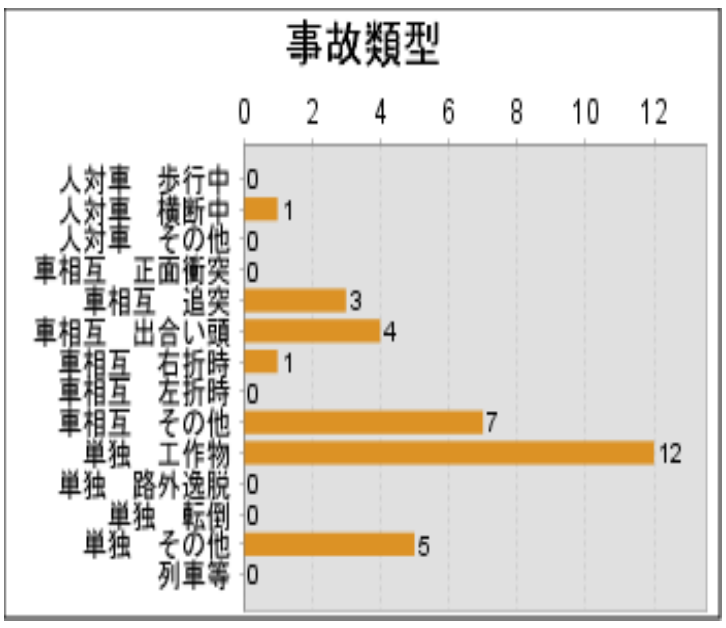
○　6 月中は 65 歳から 74 歳までの方の事故が多く、事故の内容は

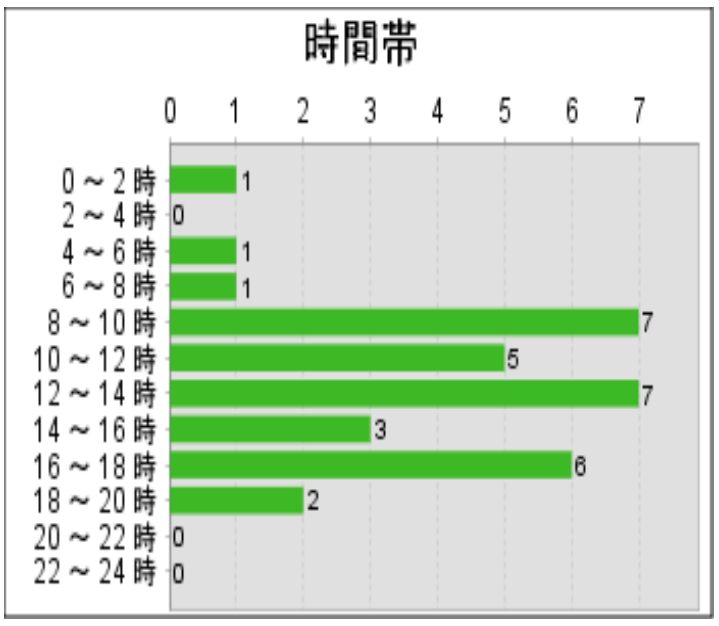
単独事故

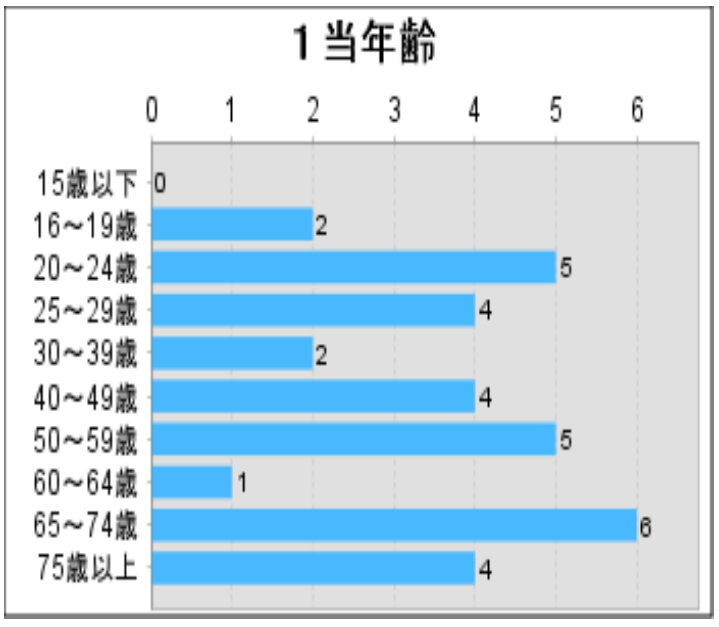
が多く発生している状況でした。

○　発生場所については、国道 52 号、県道南アルプス公園線沿いや店舗等の駐車場で多く発生しています。









8月の事故防止ポイント

・　飲酒運転の根絶

　夏の行楽シーズンになると飲酒の機会が増えると思います。

　近年、県内の飲酒運転事故の発生率は、全国平均を上回り、飲酒運転による交通事故が多い状況が続いております。

　飲酒運転根絶には、ドライバーはもちろん、家族や仲間、酒類提供者など、すべての人が飲酒運転の恐ろしさをしっかりと認識し、

　　飲酒運転を「しない」・「させない」という、当たり前のことをしっかり実践し、飲酒運転を社会から追放しましょう。

・　行楽地へお出掛けの際は交通情報を活用

　例年、夏季行楽期や旧盆期間中は、行楽・花火大会などのイベントや帰省で中央自動車道や富士北麓地域などの観光地の道路で渋滞が発生しています。

　行楽地へお出掛けの際は、道路交通情報を事前に収集して、上手に活用し、安全で快適な運転を心掛けてください